



基本的な考え方

次の4つの考え方を基本とし、世界をリードする環境先進都市をめざします。

1 気候変動対策を全ての軸足に

SDGs採択の1つの大きな契機でもあり、世界的な課題である「気候変動・気候危機」への対応に軸足を置き、資源循環、自然共生、安全・安心を網羅的に達成します。

2 環境を基盤とした社会の変革

ビヨンドSDGsを見据え、環境を基盤に、福祉・ジェンダー平等など社会面、雇用・経済成長など経済面も含めた社会全体の変革を促し、持続的に発展し続ける強靱な界を将来世代につなげます。

3 市民の幸福のための環境イノベーション

様々な環境イノベーション技術の導入により、将来の界に暮らす市民を誰一人取り残さず、安心して暮らし、活躍する、幸福度の高い都市を実現します。

4 パートナーシップによる“循環”・“共生”

幅広い関係者とのパートナーシップによる地域内共助に加え、友好都市など周辺地域と地域資源を補完し合い、支え合う、自立・分散型の社会の中核を担います。

世界をリードする環境先進都市の実現

全体テーマと実現すべき4つの都市像

全ての人々が幸せ(Well-being)に暮らす、
持続可能な環境イノベーション都市

